

ねんきん

■年金の受給

◇老齢基礎年金

20歳から60歳になるまでの40年間の全期間保険料を納めた方は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。保険料を全額免除された期間の年金額は1/2(平成21年3月分までは1/3)となりますが、保険料の未納期間は年金額の計算の対象期間になりません。

※平成28年4月分からの年金額780,100円(満額)
 ※老齢基礎年金を受けるためには、保険料を納めた期間、保険料を免除された期間と合算対象期間とを通算した期間が原則25年間(3000月)以上であることが必要です。老齢基礎年金の計算式は次のとおりです。

780,100円×「保険料納付月数÷(保険料全額免除月数×8分の4)÷(保険料4分の1納付月数×8分の5)÷(保険料半額納付月数×8分の6)」÷加入可能年数×12

額納付月数×8分の6)÷(保険料4分の3納付月数×8分の7)÷加入可能年数×12

ただし平成21年3月分までは、全額免除は6分の2、4分の1納付は6分の3、半額納付は6分の4、4分の3納付は6分の5にて、それぞれ計算されます。

★年金額に反映されないため「カラ期間」と呼ばれています。合算対象期間には、昭和61年3月以前に、国民年金に任意加入できる人が任意加入しなかった期間。

○平成3年3月以前に、学生であるため国民年金に任意加入しなかった期間。

○昭和36年4月以降海外に住んでいた期間などがあります。(いずれも20歳以上60歳未満の期間)

◇老齢厚生年金

厚生年金の被保険者期間があつて、老齢基礎年金を受けるのに必要な資格期間を満たした方が65歳になつたときに、老齢基礎年金に上乗せして老齢厚生年金が支給されます。ただし、当分の間は、60歳以上で、

いんぷおめしよん

情報蔵

information

○老齢基礎年金を受けるのに必要な資格期間を満たしていること。

○厚生年金の被保険者期間が1年以上あることにより受給資格を満たしている方には、65歳になるまで、特別支給の老齢厚生年金が支給されます。

※特別支給の老齢厚生年金の額は、報酬比例部分と定額部分を合わせた額となりますが、昭和16年(女性は昭和21年)4月2日以降生まれの方からは、定額部分の支給開始年齢が引き上げられます。昭和24年(女性は昭和29年)4月2日生まれの方からは、報酬比例部分のみの額となります。

はいそつ

■春の地域安全運動

～みんなで築こう

安全で安心な大地。◇例年5月以降は、身近なところで発生する犯罪が増加する傾向にあることから、北海道警察では5月11日から20日までの10日間、「春の地域安全運動」を実施。

地域の方々と連携し、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域づくりを目指します。

○オレオレ詐欺に注意しましょう。

息子を名乗り、「携帯電話番号が変わった」「カバンをなくした」「女性を妊娠させてしまった」などと言

つてお金を要求してきたら詐欺です。

○還付金詐欺に注意しましょう。

「医療費を還付する」「携帯電話を持ってスーパーのATMへ」などと言われたら詐欺です。

○架空請求詐欺に注意しましょう。

「入居権が当たった」「名義貸しは違法」「サイト料金が未払い」などと言われたら詐欺です。

○名義貸しの詐欺に注意しましょう。

「名義を貸して」「名義貸しは違法。警察に捕まる」「レターパック・ゆうパック・宅配便で現金を送つて」と言われたら詐欺です。

戸籍の窓

3月16日～4月15日 届け出分

お誕生おめでとう
ございます

佐藤 ^{つばき} 椿 ちゃん 3/8 勇伍さん

お悔やみ

申し上げます

星野 喜子さん 4/2 89歳

ご厚志ありがとう

ございました

妹背牛町社会福祉協議会

■1区 星野 明博 様
母 星野 喜子 氏 死去に際して



家族や地域の絆を深めて、振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害を防ぎましょう。

○子どもを犯罪被害から守る。

「いかのおすし」

「いか」 ～ついで「いか」ない
「の」 ～くるまに「の」らない
「お」 ～「お」おきな声をだす
「す」 ～「す」ぐにげる

「し」～だれかに「し」らせる

の防犯標語を使った指導や家庭のルールづくりや登下校時の見守り活動を行いましょう。

また、子どもから不審者情報を聞いたり、助けを求められたときは、すぐに警察に連絡しましょう。

○女性が犯罪被害に遭わないために

夜間に人通りの少ない道を歩くのは避けるとともに、イヤホンで音楽を聴いたりスマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。



しょうぼう

■住宅用火災警報機を設置した後は？

住宅用火災警報器は、命を守るための大切な機器です。「いざ」という時に作動しなければ意味がありません。そこで、住宅用火災警報器の点検方法や住宅用

火災警報器が鳴った場合の対処法をいくつか紹介したいと思います。

①警報音が鳴った場合は？

▼火災の場合
周りの人に大声で知らせ、一一九番通報しましょう。可能であれば初期消火を行ってください。

▼火災ではない場合
たばこの煙や調理中の湯

気などで警報音が鳴る場合があります。対処法としては、警報音停止ボタンを押す（ひもがついている場合はひもを引く）か、室内を換気すると警報音は止まり通常状態に戻ります。それでも警報音が止まらない場合はメーカーに問い合わせてください。

②住宅用火災警報器の維持管理

▼住宅用火災警報器が汚れていたら

住宅用火災警報器にホコリが付くと火災が感知しにくくなります。ホコリ等で汚れていたら、乾いた布で拭き取りましょう。

▼定期的な作動点検をしましょう

住宅用火災警報器本体から下がっているひもを引く、あるいはボタンを押す等を行い、作動点検をしましょう。なお、メーカーや機種によって点検方法が異なることがありますので、取扱説明書を確認してから点検してください。

▼電池交換の時期

電池タイプの住宅用火災警報器は、電池が切れそうになった時に音や光で知らせてくれる機能を有しています。忘れずに電池交換をしましょう。

住宅用火災警報器の設置が済んでいない世帯は、すでに義務化となつていきますので、早期に購入・設置をしてください。

